

野田市水道事業運営審議会次第

日時 令和2年2月20日（木）

午後1時30分から

場所 野田市水道部 2階大会議室

- 1 開会のことば
- 2 水道事業管理者挨拶
- 3 委員・職員紹介
- 4 議題
 - (1) 会長及び副会長の選出について
 - (2) 令和2年度野田市水道事業会計予算原案概要について
- 5 閉会のことば

令和2年度 野田市水道事業会計予算原案説明資料

令和2年 2月20日

令和2年度 野田市水道事業会計予算原案の概要

1 令和2年度の経営戦略

野田市水道事業においては、令和2年度当初予算編成にあたり、「未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）」に掲げた各種施策の成果を確実に導き出すこととして、以下の取組を進めます。

まず、「リスク管理型の水管理」の機能向上を図ることを第一とし、想定外といわれるさまざまな災害や、災害時以外の不測の事態への対応力強化のため、給水車の増車、非常時用揚水ポンプ及び発電機、緊急用給水栓セットの整備、水供給の迅速化を図るための緊急用給水タンク台車及び給水車への水補給を行うための給水塔を導入いたします。

さらに、「視覚的訴求力」に力点を置いた「目に留まる広報」を展開し、オリジナルペットボトル水やマスコットキャラクターを活用した戦略的な水道情報発信力強化事業に取り組み、安心してご利用いただける、安全でおいしい水道水を広く周知してまいります。

新たな取組については、上花輪浄水場の休止又は廃止をするための整備関連費用として、中根配水場敷地内に配水池を整備し新たな水運用も検討する「配水池等水供給システム検討業務」を実施いたします。

このほか、維持管理は引き続き「予防保全型維持管理」と「事後保全型維持管理」による「レベル別維持管理」とし、老朽管更新事業は「時間計画保全による更新」とするほか、重要給水施設への耐震管による専用配水管の整備及びお客様センター建設事業、直結給水整備の推進などを継続実施いたします。

その上で令和2年度を初年度とする経営戦略を基本とし、経営バランスを最大限考慮した最大値で各種事業を展開し、持続可能な健全経営を担保できる予算原案としました。

2 主な事業

【収益的予算】

非常用給水袋の購入

災害時等の応急給水活動に必要な非常用給水袋の在庫数の強化を図り、非常時における給水活動を、数多くの給水待ち受け者に対し、迅速かつ効果的に実施できるようにいたします。

この取組により、非常用給水袋は令和2年度末で合計約20,000枚となる見込みです。

水道情報発信力強化事業の推進

「視覚的訴求力」に力点を置いた「目に留まる広報」を推進することとし、以下の取組を進めます。

安全で「おいしい水道水」が厳しい水質基準に守られていることを始めとして、取り巻く環境の変化、災害時における水のストック方法、飲料水以外の効果的な活用方法、渇水時における節水術など、マスコットキャラクターやオリジナルペットボトル水を活用し戦略的に広くPRし、水道事業及び水質等に関する理解度を高め、水需要の促進と水道水の魅力を伝えていきます。

また、水の大切さや水道事業への理解と関心を深めるため、小学生を対象に水あるいは水道を題材としたポスター作品コンクールを、市教育委員会と連携して実施いたします。

＜関連費用＞ イベント消耗品、 イベント関連業務委託、 ペットボトル水配布用チラシ、
出前教室用資料印刷、 出前教室用消耗品

オリジナルペットボトル水の製造

見て、触れて、飲んでいただき、その良さを体感していただくことで水需要の促進を図っていくことを目的に、安全で「おいしい水道水」を広くPRするためのツールとして活用するものです。

なお、当該ペットボトルは、水道水の水需要促進PRを目的として、各自治会、各種福祉団体、審議会等においてご活用いただくことができます。

水道接続促進訪問の実施

水道管の布設要望に基づいて整備を完了したにもかかわらず、未だに接続していない要望者宅を訪問し、接続を働きかけ収益向上を図ります。

水道未加入者に対する加入促進

水道未加入世帯（未加入者）に対し、安全で「おいしい水道水」をPRし、水道接続を働きかけるため、加入促進通知を送付し収益向上を図るもので、4か年計画で未加入全世帯に対し加入促進を図る取組といたします。

＜関連費用の内訳＞ 加入促進通知 宛名ラベル、加入促進通知 送料

【資本的予算】

配水池等水供給システム検討業務委託

上花輪浄水場の休止又は廃止を確実に実行するため、水運用の検討を始めとした水供給システム全体の検討を行います。

中根配水場に送水機能を備えた配水池を新たに建設することとし、今後の送配水におけるあらゆる項目（北千葉送水管の接続計画、送配水管布設計画・各種設備設置計画等）に関連する水運用の調査から基本計画策定までを委託するものです。

重要給水施設への耐震管による専用配水管整備事業

人命の安全確保を図るために、市役所及び災害拠点病院等の地域防災計画で位置付けられている、給水優先度が高い重要給水施設に、地震等の災害時においても安定給水ができるよう、耐震管による専用配水管を整備します。令和元年度から3か年で中根配水場から小張総合病院までを整備し、順次市役所等へ拡大していく計画としています。

令和2年度は、延長320mの工事とともに3年度施工分の設計（約600m）を予定しています。

直結給水の推進

直結給水の要望があった当該箇所について令和元年度から2か年で整備するものです。

令和2年度は、東武鉄道軌道下（約20m）及びループ化接続地点までの約185mを整備する計画です。

お客様センターの建設

現在のお客様センターは、野田市駅前の区画整理事業用地の計画道路敷地内になるため、移転対象となります。そのため新しいお客様センターを中根配水場敷地内に設置しようとするもので、令和元年度にプロポーザル方式により業者を選定し契約した上、令和2年度に工事を実施いたします。

リスク管理型の水管理の機能向上

これまでの地震対策に重点を置いた取組に加え、昨今の台風や局地的豪雨、大規模停電など想定を超える自然災害の発生により水道水の供給に支障をきたす事態が相次いでおり、その対応も確立しなければなりません。

そのため、必要な装備を整え、想定外といわれる様々な災害への対応のほか、断水を伴う漏水工事時などの災害時以外の不測の事態においても迅速に水供給が可能となるよう「可変対応型水管理機能」を付加した「リスク管理型の水管理」を構築するものです。

＜装備品の内訳＞ 給水車（3トン用）、給水塔設置工事、非常時用揚水ポンプ及び発電機（2セット）、緊急用給水栓セット（10セット）、緊急用給水タンク台車（5台）

その他の主な工事

○改良事業

＜配水管等布設替工事＞

老朽化に伴う赤水及び漏水対策や水圧不足対策として、配水管を1,717m更新する予定としています。また、尾崎取水場から東金野井浄水場への導水管500mを耐震管により整備いたします。

これらの取組により、直結給水の取組も含め令和2年度に改良事業として整備する配水管・導水管の総延長は、2,722mとなります。

＜施設更新工事＞

東金野井・木間ヶ瀬の浄水場、中根・桐ヶ作の配水場において、経年劣化によるポンプ・ろ過設備・動力設備等の更新工事を実施し、各施設の長寿命化を図ります。なお、上花輪浄水場については、令和6年度までに休止又は廃止するための前段階として、最低限の更新を実施することといたします。

○拡張事業

＜配水管布設工事＞

未整備地区の解消及び給水希望者への待機期間の短縮を図り、令和元年11月末までに要望のあった給水希望者すべてを対象とした工事1,590mを実施します。

これらの取組により、重要給水施設等も含め令和2年度に拡張事業として整備する配水管の総延長は、2,110mとなります。

3 業務の予定量

	令和2年度当初予算案 A	令和元年度当初予算 B	増 減 A - B
① 給水件数	61,574 件	60,170 件	1,404 件増
② 年間総給水量	15,067,774 m ³	15,057,326 m ³	10,448 m ³ 増
③ 年間総有収水量	14,434,928 m ³	14,424,918 m ³	10,010 m ³ 増
④ 一日平均給水量	41,282 m ³	41,140 m ³	142 m ³ 増
⑤ 有収率	95.8%	95.8%	増減なし

4 予算原案概要

(税込)

区分	令和2年度 当初予算案 A (千円)	令和元年度 当初予算 B (千円)	比較		増減内容	令和2年度当初予算案内訳の概要	
			A-B (千円)	A/B			
収益的	収入	3,554,648	3,497,319	57,329	101.64%	<ul style="list-style-type: none"> ・給水収益 43,405 千円増 ・受託工事収益 22,000 千円増 ・下水道受託手数料 919 千円増 ・給水申込納付金 5,142 千円減 ・長期前受金戻入 1,017 千円減 ・その他営業収益 2,836 千円減 	<ul style="list-style-type: none"> ・給水収益 3,076,042 千円 ・受託工事収益 25,300 千円 ・下水道受託手数料 54,704 千円 ・給水申込納付金 216,377 千円 ・長期前受金戻入 168,979 千円 ・その他営業収益 13,246 千円
	支出	2,996,766	2,992,714	4,052	100.14%	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 14,663 千円減 ・委託料 10,187 千円減 ・修繕費 2,919 千円増 ・受水費 32 千円増 ・受託工事費 22,000 千円増 ・減価償却費 4,512 千円減 ・その他営業費用 8,733 千円増 ・企業債利息 12,932 千円減 ・消費税 12,662 千円増 ・予備費 増減なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 195,772 千円 ・委託料 356,331 千円 ・修繕費 86,626 千円 ・受水費 1,076,431 千円 ・受託工事費 25,300 千円 ・減価償却費 939,701 千円 ・その他営業費用 199,886 千円 ・企業債利息 51,413 千円 ・消費税 15,306 千円 ・予備費 50,000 千円
	収支差引 (税込)	557,882	504,605	53,277	110.56%		
	損益 (税抜)	252,630	210,818	41,812	119.83%		
資本的	収入	9,510	15,450	△5,940	61.55%	<ul style="list-style-type: none"> ・他会計負担金 5,940 千円減 ・工事寄附負担金 増減なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・他会計負担金 8,760 千円 ・工事寄附負担金 750 千円
	支出	1,915,083	1,779,279	135,804	107.63%	<ul style="list-style-type: none"> ・施設工事 313,128 千円増 ・配水管工事 257,004 千円減 ・工事負担金 24,500 千円増 ・委託料 4,434 千円増 ・水道メーター費 354 千円増 ・資産取得費 30,564 千円増 ・企業債償還金 11,760 千円増 ・事務費 8,068 千円増 ・予備費 増減なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設工事 734,646 千円 ・配水管工事 551,980 千円 ・工事負担金 54,500 千円 ・委託料 125,532 千円 ・水道メーター費 2,969 千円 ・資産取得費 30,618 千円 ・企業債償還金 344,398 千円 ・事務費 65,440 千円 ・予備費 5,000 千円
	収支差引 (税込)	△1,905,573	△1,763,829	△141,744	108.04%		

令和2年度野田市水道事業会計予算原案補足資料

- 1 給水計画
- 2 予算見積書

1 給水計画

	年 度		令和2年度案	令和元年度	比 較
	区 分	単 位			
給水人口 及び件数	給水人口	人	150,238	149,753	485
	給水件数	件	61,574	60,170	1,404
	(給水申込件数)	件	726	788	-62
給水量	一日平均給水量	m ³	41,282	41,140	142
	一人一日平均給水量	リットル	275	275	0
	一日最大給水量	m ³	46,282	46,140	142
	一人一日最大給水量	リットル	308	308	0
	年間給水量	m ³	15,067,774	15,057,326	10,448
有収水量	年間有収水量	m ³	14,434,928	14,424,918	10,010
	有収率	%	95.8	95.8	0.0
水給水別量	北千葉受水	m ³	13,899,774	12,605,126	1,294,648
	表流水	m ³	912,500	2,196,000	-1,283,500
	地下水	m ³	255,500	256,200	-700
	計	m ³	15,067,774	15,057,326	10,448
水浄水別量	北千葉受水	m ³ /日	43,400	41,000	2,400
	表流水	m ³ /日	10,900	10,900	0
	地下水	m ³ /日	1,800	1,800	0
	計	m ³ /日	56,100	53,700	2,400
水利用源率	北千葉受水	%	87.7	84.0	3.7
	表流水	%	22.9	55.0	-32.1
	地下水	%	38.9	38.9	0.0

※普及率は平成30年度決算値で97.3%です。

2 予算見積書

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	令和2年度 予定額 (千円)	令和元年度 予算額 (千円)	比較 (千円)	比較 (%)	備 考
1	水道事業収益		3,554,648	3,497,319	57,329	101.64	
	1	営業収益	3,167,202	3,103,709	63,493	102.05	
		1 給水収益	3,076,042	3,032,637	43,405	101.43	・水道料金
		2 受託工事収益	25,300	3,300	22,000	766.67	・配水管移設工事収益
		3 他会計負担金	3,200	6,020	△ 2,820	53.16	・消火栓維持管理負担金
		4 その他営業収益	62,660	61,752	908	101.47	・各種手数料
	2	営業外収益	387,446	393,610	△ 6,164	98.43	
		1 給水申込納付金	216,377	221,519	△ 5,142	97.68	・給水申込納付金
		2 他会計補助金	1,737	1,736	1	100.06	・一般会計補助金
		3 長期前受金戻入	168,979	169,996	△ 1,017	99.40	・長期前受金戻入
		4 雑収益	353	359	△ 6	98.33	・北千葉広域水道企業団負担電気料等

支 出

款	項	目	令和2年度 予定額 (千円)	令和元年度 予算額 (千円)	比較 (千円)	比較 (%)	備 考
1 水道事業費用			2,996,766	2,992,714	4,052	100.14	
	1 営業費用		2,879,897	2,875,575	4,322	100.15	
		1 原水及び浄水費	1,378,452	1,411,462	△ 33,010	97.66	・原水の取水及び浄水に要する費用
		2 配水及び給水費	204,075	196,354	7,721	103.93	・配水及び給水に要する費用
		3 受託工事費	25,300	3,300	22,000	766.67	・受託工事に要する費用
		4 業務費	160,701	161,314	△ 613	99.62	・業務の運営に要する費用
		5 総係費	139,057	132,586	6,471	104.88	・事業活動の全般に関する費用
		6 減価償却費	939,701	944,213	△ 4,512	99.52	・固定資産の減価償却費
		7 資産減耗費	32,611	26,346	6,265	123.78	・固定資産の除却費
	2 営業外費用		66,719	66,989	△ 270	99.60	
		1 支払利息及び企業債 取扱諸費	51,413	64,345	△ 12,932	79.90	・企業債の利息
		2 消費税	15,306	2,644	12,662	578.90	・消費税納付額
	3 特別損失		150	150	0	100.00	
		1 過年度損益修正損	150	150	0	100.00	・過年度調定更正
	4 予備費		50,000	50,000	0	100.00	
		1 予備費	50,000	50,000	0	100.00	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	令和2年度 予定額 (千円)	令和元年度 予算額 (千円)	比較 (千円)	比較 (%)	備 考
1	資本的収入		9,510	15,450	△ 5,940	61.55	
	1	工事寄附負担金	750	750	0	100.00	
		1 工事寄附負担金	750	750	0	100.00	・ 共同管工事負担金
	2	他会計負担金	8,760	14,700	△ 5,940	59.59	
		1 他会計負担金	8,760	14,700	△ 5,940	59.59	・ 消火栓設置負担金

支 出

款	項	目	令和2年度 予定額 (千円)	令和元年度 予算額 (千円)	比較 (千円)	比較 (%)	備 考
1	資本的支出		1,915,083	1,779,279	135,804	107.63	
	1	建設改良費	969,490	1,136,991	△ 167,501	85.27	
		1 水道施設費	966,521	1,134,376	△ 167,855	85.20	・ 配水管布設替工事等に要する費用
		2 水道メーター費	2,969	2,615	354	113.54	・ 水道メーターに要する費用
	2	拡張事業費	565,577	304,596	260,981	185.68	
		1 水道施設費	500,137	247,224	252,913	202.30	・ 配水管布設工事等に要する費用
		2 事務費	65,440	57,372	8,068	114.06	・ 人件費等
	3	資産取得費	30,618	54	30,564	56,700.00	
		1 固定資産購入費	30,618	54	30,564	56,700.00	・ 固定資産購入に要する費用
	4	企業債償還金	344,398	332,638	11,760	103.54	
		1 企業債償還金	344,398	332,638	11,760	103.54	・ 企業債元金償還金
	5	予備費	5,000	5,000	0	100.00	
		1 予備費	5,000	5,000	0	100.00	